

## 第1回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日 時：令和3年4月28日（水） 13時30分～

場 所：市民活動センター 2階 大会議室

出席者：19人

会長	山家 裕史	湖西市副市長
副会長	山本 信治	湖西市産業部長
座長	杉木 直	豊橋技術科学大学准教授
委員	諸井 宏司	遠州鉄道株式会社 運輸事業部長
委員	大久保 公雄	浜松バス株式会社 代表取締役社長
委員	榊原 正之	遠鉄タクシー株式会社 取締役運行営業部長
委員	有友 和浩	天竜浜名湖鉄道株式会社 常務取締役
委員	堀内 哲郎	(社)静岡県バス協会 専務理事
委員	江間 綾子	中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官
委員	田中 友親	遠州鉄道 労働組合 副執行委員長
委員	仲野 弘己 (代理：松林 花奈)	静岡県 交通基盤部 地域交通課長
委員	内海 孝久	静岡県 浜松土木事務所 維持管理課長
委員	馬淵 邦禎 (欠席)	静岡県湖西警察署 交通課長
委員	板倉 福男	湖西市自治会連合会 会長
委員	杉浦 徹衛	湖西市老人クラブ連合会 会長
委員	佐藤 幸夫	湖西市社会福祉協議会 会長
委員	小倉 英昭	湖西市 都市整備部長
事務局	馬淵 豪	湖西市 産業部 産業振興課 課長代理
事務局	小笠原 大悟	湖西市 産業部 産業振興課 公共交通係 主任
事務局	榊原 徹	湖西市 産業部 産業振興課 公共交通係 副主任

資料No.	配付資料タイトル
1	令和2年度湖西市地域公共交通会議決算
2	令和3年度湖西市地域公共交通会議予算書（案）
2-1	令和3年度湖西市地域公共交通会議事業計画（案）
3	令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金について
4	湖西市における公共交通の将来像について
4-1	デマンド型乗合タクシーの運行区域の拡大について
4-2	将来像におけるコーちゃんバスの路線数について
5	遠鉄バス浜名線退出に主なうコーちゃんバスの対応について

## 1 開会

## 2 会長挨拶

本日はお忙しい中、また新型コロナウイルス感染拡大が収束していない中、本会議にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

昨年度に引き続きまして本会議の会長を務めさせていただきますので、改めましてよろしくお願い致します。また、皆様方におかれましては、昨年度より引き続き委員を継続された方や本年度から新たに委員になられた方もいらっしゃいますけれども、2年間どうぞよろしくお願い致します。

本日の協議事項としまして、令和2年度の決算報告、令和3年度の予算案等がございます。また討議事項としましては、本年度をもって計画期間が満了となります湖西市地域公共交通網形成計画の次期計画の将来像について、遠鉄バス浜名線退出に伴いますコーちゃんバスの対応についてご討議いただきます。

本年度、次期計画を策定するにあたりましては、湖西市が目指す将来像を明確にして、その将来像達成に向けて実施すべき施策とスケジュールを決めて、その計画に沿って着実に取り組むことで、より良い湖西市の公共交通を実現することにつながると考えております。

今回も委員の皆様には是非とも忌憚のない御意見を頂戴できますと幸いです。

では、本日は、どうぞよろしく御願いたします。

## 3 協議事項

### (1) 令和2年度湖西市地域公共交通会議決算

<事務局>

- 資料説明（資料1）

【質問なし】

<座長>

- 協議事項1「令和2年度湖西市地域公共交通会議決算」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

- ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

### (2) 令和3年度湖西市地域公共交通会議予算書（案）・事業計画（案）

<事務局>

- 資料説明（資料2）

【質問なし】

<座長>

- 協議事項2「令和3年度湖西市地域公共交通会議予算書（案）・事業計画（案）」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(3) 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金について

<事務局>

- 資料説明(資料3)

【質問なし】

<座長>

- 協議事項3「令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

## 4 討議事項

(1) 湖西市における公共交通の将来像について

<事務局>

- 資料説明(資料4)

<委員>

- 説明に補足させてください。現状、弊社湖西営業所で管理しているタクシーの総台数は27台で、この内デマンドタクシーとして2台確保しています。1時間あたりで最もタクシーの利用者数が多い時間帯は、午前の9時~10時です。このとき1時間当たり17,18台のタクシーが運行しており、デマンドに使用しているタクシーの台数は2台となっているため、現在デマンドで2台確保しております。同様の考え方で、全域化に伴いデマンドタクシーとして8台確保となりますが、ピーク時に8台あれば一般のお客様に影響を与えないこととなります。また、ピーク時以外はデマンドタクシーの確保には余裕がある状況となりますのでご承知おきください。

<委員>

- 将来像についての計画ですが、令和4年から8年の5年間ということですが、5年後を見据えての将来像という認識でよろしかったでしょうか。また、デマンドの全域拡大についてですが、改めてデマンドとコーちゃんバスとの棲み分け、共存の仕方について教えていただきたいです。

<事務局>

- 5年後よりも早くに達成できるよう進めていきたいが、バス、デマンド共に運行事業者と調整しながら、よく協議していきたいと考えています。また、バスについては、多くのニーズに応えるため、人口密度が高い市街地を中心に充実させ、デマンド型乗合タクシーについては、バス停やラストワンマイル等の課題がある市街化調整区域を中心に充実させることで、バスとデマンドを共存させ、市民のニーズに応じていきたいと考えております。

<委員>

- 浜松バスとして、湖西市市民の生活が向上できるよう今後も努めていけたらと考えております。

<委員>

- バス停までの距離を歩くことやバス停で待つことが困難な高齢者が多くいるということで、ドアツードアのサービスであるデマンド乗合タクシーに期待をしています。地域によって市民のニーズに差があると思いますが、駅やバス停までの距離をデマンドタクシーを活用する等のサービスも検討してもらいたいと考えます。

<事務局>

- 地域差については今後の計画策定で検討していきたいと考えています。

<座長>

- 確認ですが、路線数が4台5路線になるということですが、白須賀岡崎線と白須賀鷺津線を1台で運行するというのでよろしいでしょうか。

<事務局>

- その通りでございます。

<事務局>

- 貴重なご意見ありがとうございました。本日いただいたご意見を参考にしまして引き続き計画策定を進めていきたいと思っております。

(2) 遠鉄バス浜名線退出に伴うコーちゃんバスの対応について

<事務局>

- 資料説明（資料5）

<委員>

- 前回の公共交通会議で新居地区の市民が遠鉄バス浜名線の退出に対して、非常に困っていることに対して、今回検討いただき大変有難く思います。新居地区の市民が湖西病院へ行く需要にも応えてくれているので有難く思います。

<委員>

- 前回の会議を欠席したため前回の会議で議論していたのかもしれませんが、浜名線は2市を跨ぐ路線であり、国や県と一緒に維持をしていく路線と認識をしているのですが、湖西市として、どういったプロセスで退出を認めたのかを教えてください。

<事務局>

- 浜松市と湖西市を結ぶ地域間幹線で需要も多かったため、湖西市として維持しなければいけないと考えていました。そのため、コーちゃんバスの運行ルートが遠鉄バス浜名線のルートと被らないようにし、遠鉄バスの運行に極力影響を与えない形で進めてきましたが、遠鉄バスの申し出により退出する流れとなりました。しかし、今まで浜名線が通っていた国道301号について、今後コーちゃんバスが運行することで、目的地までの時間の短縮化が可能となる等、コーちゃんバスの便を改正することで、湖西市市民の利便性向上につなげていきたいと考えています。また、地域

間幹線がなくなることで、国からの補助金をもらえなくなるというリスクもあるが、県の補助金に移行して対応していきたいと考えています。

<委員>

- 湖西市の職員の方と浜松バスで協議した案となるため、この案で湖西市民の生活サービス維持ができたらと思っております。

<委員>

- 遠鉄バス浜名線の退出に伴う影響として、湖西市-浜松市間でどのくらいの方数が利用しているのでしょうか。また、その利用者をフォローする対応策はありますか。また、浜松市と協議してきた内容について教えていただきたいです。

<事務局>

- 前回の会議の資料を参考にしますと、浜名線を利用して湖西市と浜松市の行き来はそこまで多くないと考えています。理由としまして、JR東海道本線が並行して運行しているため、大多数の方が、電車を利用しているものと思われます。また、現時点では浜松市と話し合いを行っていませんが、今後は地域公共交通計画を策定していく上でも、地域間幹線をどう定義していくか等、浜松市と意見交換をしていきたいと思っております。

<委員>

- 今回退出するということにつきまして、このように対応いただきまして、誠にありがとうございます。補足説明となりますが、前回の会議の資料の中でもありますように、JR東海道本線の影響もあり、バスを利用して湖西市と浜松市を跨ぐという利用者は、平均1便当たり1~2人に留まっているという実態であります。

<委員>

- 参考資料3のE→Aについて、具体的に言うと、紀伊国屋の前辺りから新居小学校へ通学している児童が多くいるが、その救済策はありますか。

<事務局>

- E→Aの便を維持するためにはAにある車両がA→Eの便が必要になります。このA→Eについて新居小学校の児童の通学に合わせられないかを調整していきたいと考えている。そして、その後E→Aへ戻る便は、8時ぐらいに運行させることで、湖西病院への運行にも合わせていきたいと考えています。

<委員>

- 児童が帰宅する時間帯の対応策はありますか。

<事務局>

- 今回の白須賀新居鷺津線の短縮に伴い、ダイヤに余裕が出てくると考えるため、児童の帰る時間帯のA→Eルートに対して対応できる便で運行事業者様と調整し、次回の公共交通会議で詳細の時刻表を提案できるようにしたいと考えております。

<事務局>

- 貴重なご意見ありがとうございました。本日いただいた意見を参考に次回の会議で協議が行えるように詳細について調整を進めていきます。

## 5 その他

- 特になし

## 6 閉会

<事務局>

- 以上をもって、令和3年度第1回湖西市地域公共交通会議を終了とします。

以上